

<スケジュール> 詳しいスケジュールはお申し込みされたお客様に改めてご案内いたします。

日程	晴れの場合	荒天の場合
1日目午後	15:00 ホテル立山チェックイン 17:00 開講式・オリエンテーション	
夜	19:30 佐伯知彦氏による立山曼荼羅絵解き 立山カルデラ砂防博物館 飯田肇氏による「立山の雪と氷河」 21:00 ホテルスタッフによる星空観察	
2日目午前	9:30~11:30 <講座1>~<講座3>からセレクト	座学
午後	14:00~16:00 <講座1>~<講座3>からセレクト 16:30 【特別講座】ライチョウの人工繁殖について 17:30	
夜	20:00 感謝祭(コンサート&ゲーム大会)	
3日目午前	9:30 閉講式 1日目、2日目に散策できなかった場合、天候を見て散策	

<料金> 2泊5食付(イベント参加費、夕食2回、朝食2回、昼食1回)

一室あたり ご利用人数	お一人様あたり		
	Cタイプ トイレ付	Bタイプ トイレ付	Aタイプ バストイレ付
1名1室	42,000	46,000	52,000
2名1室	32,000	36,000	42,000
3名1室		32,000	38,000
4名1室		28,000	34,000

※富山側・立山駅からお越しになる場合、降雪により立山高原バスの運休、ダイヤの遅れが生じる場合がございます。降雪による影響をほとんど受けない長野側・扇沢駅からお越しになることをお勧めいたします。

※装備・服装について
この時期は日中でも氷点下となることが多いので、防寒対策は万全に。

<ガイド・講師> 都合により変更になる場合があります



大塚 憲一 おおつか けんいち

富山大学理学部地球科学科で雪氷学を専攻し立山の雪の研究をする。これがきっかけで立山に頻りに通うことになり山の魅力に惹きつけられる。2010年登山ガイドの資格を取得し、(株)Travearthを設立。少人数のトレッキングツアーをメインにいろいろな視点から立山を案内している。



佐伯 知彦 さえき ともひこ

立山の麓 芦峯寺に生まれ、「立山ガイド」として活動している。江戸時代に盛んだった立山信仰の歴史や文化を伝える案内に力を入れ、「立山曼荼羅」が描かれた伝説などを仲語(かつての信仰登山の際の案内人)のいでたちで案内するオリジナルツアーの企画や、子供を対象とした自然とのふれあいをテーマにしたアウトドアツアーなども企画している。2019年富山県人として初めてエベレスト登頂に成功。



森田 由樹子 もりた ゆきこ

北海道出身。新聞記者生活を経て、2006年富山に移住。2008年、エコツアー会社「エコロの森」を創業。富山県内各地をフィールドに、四季折々の自然、歴史、文化をテーマにした様々なツアーを開催し、自らガイドもする。立山では、春から秋まで、スノーシュー散策やネイチャーガイドツアーを行う。エコツアー・ガイドツアー会社「エコロの森」代表。

<特別講師>

石原 祐司 いしはら ゆうじ

ライチョウの人工繁殖に取り組む富山市ファミリーパーク園長。
富山大理学部生物学科を卒業後、動物園開設の準備が進んでいることを知り、開園前年の1983年、市ファミリーパーク公社に入社。2017年より園長に就任。

飯田 肇 いいだ はじめ

立山カルデラ砂防博物館学芸課長。茨城県出身。富山県立山カルデラ砂防博物館で、立山や立山カルデラの自然を中心テーマとして博物館活動を行っている。調査研究として、立山地域の積雪、雪崩、気象調査を継続して実施。また、博物館研究チームとして2012年に日本初の現存する氷河を確認する。